



ボラにし

第2号

ミッシューくん



みっせつ
ちゃん



ミッペイくん

蒸し暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。この度、ボランティア市民活動センターの使用について見直しました。お部屋の利用について気になることがありましたら、ご相談ください。

ボランティア・市民活動センターの使用について

会議や作業での利用が中心となります。
マスクを外す必要がある活動、飲食を伴う活動は利用できません。

利用のルール

会議室を予約する際に、窓口でチェックリストを受け取ってください。
チェックリストはボランティア・市民活動センターを利用後、窓口へ提出してください。

❖人数 ⇒ 最大8名

❖時間（各1グループずつ）

午前 ⇒ 9時30分～12時00分の間で最大90分

午後 ⇒ 13時30分～17時00分の間で最大90分

❖換気 ⇒ 入り口の扉と窓を1か所あける（窓をあけたままエアコンの使用OK）

自分と相手を守るため！

会話は真正面をさけて、できる限りの距離をとりましょう！

参加者の中で新型コロナウイルス感染症の感染疑いがある方や発症された方、濃厚接触者がいることが分かったときは、すぐにボランティア市民活動センターまでご連絡ください。また新型コロナウイルス感染拡大の状況により、利用を制限します。

1m
離れるごとに
感染リスク半減

見本

チェックリスト

利用前

- マスクを着用しています
- 入口で手指消毒をしました
- 体温をはかり、37.5℃以下でした
- 体調不良の参加者はいません
- 窓を開け換気しています

利用後

- ルールを守って活動しました
- 掃除機をかけました
- 机や椅子を消毒しました
- エアコンを切りました

☆帰り際に窓口でチェックリストを提出してください☆

利用日：令和 年 月 日
グループ名： _____
利用人数： _____ 人

今だからこそ おうちでやろう！ボランティア

世界の子どもにワクチンを



エコキャップあつめ

西区社会福祉協議会では、皆さまに集めていただいたペットボトルキャップを「ワークセンター中授（旧大阪市中央授産場）」を通じて認定特定非営利活動法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会」へ寄付し、途上国の子どもたちにポリオワクチンを届けています。令和2年11月～令和3年4月には36,666個のペットボトルキャップが集まり、ポリオワクチン \times 54.9人分になりました。

ワークセンター中授では、障がいをお持ちの方が社会人になってから安心して仕事ができるように、資源リサイクル事業の技術を習得する活動に取り組んでいます。ワクチンを届ける活動とともに障がいをお持ちの方の技術習得につながる活動を応援しませんか。ご家庭にペットボトルキャップがありましたら、ぜひご持参ください。

*キャップは事務所受付前（テレビの左横）に設置されている回収BOXへ入れてください。

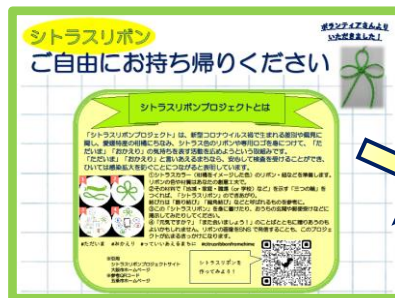
防護ガウンを作ってみました！



45Lのごみ袋
2枚半で作れます

一時期、防護ガウンが不足しましたよね。後ろはテープ止めになっていて脱ぎ捨てやすい仕様になっています。感染症予防のほか防寒対策など、災害時に役立ちそう！作り方はボランティア・市民活動センターに置いてあります。興味のある方は見てみてください。

ボランティアさんより、手作りのシトラスリボンをいただきました。新型コロナウイルス感染症に関する差別や偏見が起こりませんように。そんな願いを込めて窓口に置きました。ありがとうございました！



「3密を避けよう」ってよく聞くけど、3密ってなんだっけ？

皆さんは、すぐでできますか？

- ① 密
- ② 密
- ③ 密

コたエはこの通信のどこかにあります



お問合せ

社会福祉法人 大阪市西区社会福祉協議会
ボランティア市民活動センター
〒550-0013
大阪市西区新町4-5-14 西区合同庁舎6階
TEL：06-6539-8075
FAX：06-6539-8073
MAIL：ku-shien@nishi-fukushi.or.jp

担当：三和田